

意見書

教科
社会

種目
地図

発行者
東京書籍

調査項目	意見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	・巻頭で地図のきまりや地図帳の使い方について、3ページにわたり、キャラクターの会話形式やデジタルコンテンツを活用して、分かりやすく紹介されている。
	(2)	・総合的な学習の時間や外国語活動、音楽科でも活用できる要素が多く取り入れられている。 ・歴史的分野及び公民的分野に関する資料が多く掲載されている。
	(3)	・主体的に地図帳を活用できるようにキャラクターの発問が様々な箇所を用意されている。
2 第4次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	・主体的・対話的に地図帳を活用していくための資料としては、特に主題図は 225 点扱われている。総資料数は 505 点となっている。
	(2)	・学びを深めるための問いとして「Bee's eye」を設定し、現代的な諸課題や社会科三分野をバランスよく取り扱っている。
	(3)	・「My Glove」や「社会科デジタルマップ」などデジタル統計資料を多く扱っているため、ICT を活用した授業により活用できる。
3 印刷・製本等	(1)	・大きさがA4判で、重量やページ数が配慮されており、扱いやすい。
	(2)	・文字には、すべて丸ゴシック系のUDフォントを使用し、地名表記は縁取りがしてあり、重なり部分も見やすい。 ・配色は、落ち着いた色彩を使用している。
	(3)	・索引は、記号や3色の色分けで示されており、見つけやすい。

意見書

教科
社会

種目
地図

発行者
帝国書院

調査項目	意見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	・巻頭で地図のきまりや地図帳の使い方について、3ページにわたり、キャラクターの会話形式やデジタルコンテンツを活用して紹介されている。また、使いこなせるようになるまでの手順が番号で指示されており、より分かりやすく紹介されている。
	(2)	・総合的な学習の時間や外国語活動、音楽科でも活用できる要素が多く取り入れられている。 ・特に SDGs学習や自然災害、防災学習にも活用できるように、解説や取り組み事例など詳しく取り上げている。 ・歴史的分野及び公民的分野に関する資料が多く掲載されている。
	(3)	・主体的に地図帳を活用できるように「地図で発見！」において、発問が様々な箇所を用意されている。
2 第4次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	・主体的・対話的に地図帳を活用していくための資料としては、写真資料は 204 点、主題図は 284 点など、資料数749点と非常に多く扱っている。
	(2)	・学びを深めるための問いとして「地図で発見！」を設定し、特に SDGsや日本の自然災害・防災について取り扱っている。
	(3)	・「小学校の振り返りクイズ」「地域見える化 GIS ジオグラフ」などの QR コンテンツがあり、地理的分野を中心に取り扱うことができる。
3 印刷・製本等	(1)	・大きさがA4判で、重量やページ数が配慮されており、扱いやすい。
	(2)	・都市名や自然地域名称等にUDフォント、都道府県名等は独自のUDフォントが使用されとても見やすい。 ・配色は、明るくメリハリのある色彩で、より立体的に見える。
	(3)	・索引は、記号や4色に色分けで示されており、とても見つけやすい